

平成 27 (2015) 年度 登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験
合格基準および総評について

平成 27 年 10 月 31 日
登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会

【合格基準】

択一式試験 (計算・穴埋め問題含む) 40 問、80 点満点
記述式試験 問題 1 (800 字)、13 点満点
問題 2 (穴埋め式 10 問)、7 点満点

- 1) 択一式試験、記述式試験の合計得点数が 50%以上
 - 2) かつ、択一式試験の得点数が 60%以上
 - 3) かつ、記述式試験の合計得点数が 50%以上
- 以上 1)~3)の得点数をすべて満たした者を合格とした。

受験申込者数 : 104 名 合格者数 : 76 名 合格率 : 73.1%

【総評】

- ・本年度の択一式試験は、4 者択一問題を基本としながら、コンクリート配合の基礎的な知識や圧送計画に必要な知識を問うための計算・穴埋め問題を若干数出題しました。択一式試験における問題ごとの配点の数字を、回答する答えの個数と誤解したと思われる受験者が数名いました。試験に際しての留意事項をしっかりと読み聞くよう願います。計算・穴埋め問題の正答率はコンクリート圧送施工技能士 1 級の資格取得者でありながらやや低く、計画的な実務への取り組みに疑念を残しました。一層の研鑽を希望します。
- ・記述式試験の問題 1 においては、知識がありながらも文章が書けていない答案が見受けられました。登録基幹技能者の業務は、現場や元請会社への提案力が必要とされることから、登録講習の受講に先駆けて、文書の書き方の訓練し、説明能力を高めてほしいと考えています。
また、本年度の問題 2 は、元請会社からの工事受注時において必要な確認事項に関する穴埋め式の記述問題を出題しました。模範解答以外でも考えられる回答は正答と判定しましたが、高い正答率とは言えない結果となりました。圧送工事を適正に受注するために、技術的な裏付けを持って施工者と綿密かつ円滑な事前協議を行うことを常に心掛けてほしいと考えています。
- ・今年度の合格率は前年度よりも低下する結果となりました。台風 15 号上陸の最中の試験となり、受験者においては難儀を強いられたことと思います。試験の合格者にはさらなる研鑽を積まれることを希望するとともに、不合格者には、再度のチャレンジを期待しています。